

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 10 | 家族の意見・要望等の聞き取り、職員間での共有化が出来ていない点がある。 | もっと家族との会話などを通じて、いろんな意見をくみ取り、また職員間での共有化を図っていく。 | 「会話ノート」を作成し、家族との会話を記録、またホームに対しての苦情や良かった点等をノートに記録し、共有化を図っていく。苦情に関しては別の用紙にも記録していく。 | 2ヶ月 |
| 2 | 40 | 食事の際のエプロンの使用時の声掛け、またエプロンをするのが当たり前のように着用している。また、食事の際の椅子の高さや食べやすさを検討する必要がある。 | 一人ひとりに合った食事環境を考えていく。 | 個人に適切な食事環境・介護が出来ているか、時にエプロン使用や椅子の高さ、食べやすさを考えていき、対応をみんなで考えていく。 | 2ヶ月 |
| 3 | 1 | 現在の理念が職員全体に周知できたおらず、理念に基づいての介護・方針が確立できていない。 | もっと職員、利用者、家族が見て、分かりやすい、安心できる理念を掲げ、皆が同じ気持ちで生活していける理念にする。 | 毎月各棟で行っている職員会議を通じて、話し合いを重ねていき、ホームに関わる誰もが分かりやすく親しみが持てる理念を作っていきたい。 | 6ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。